



# JICAの取り組み

JICAドミニカ共和国事務所  
2026年度



協力方針

協力実績

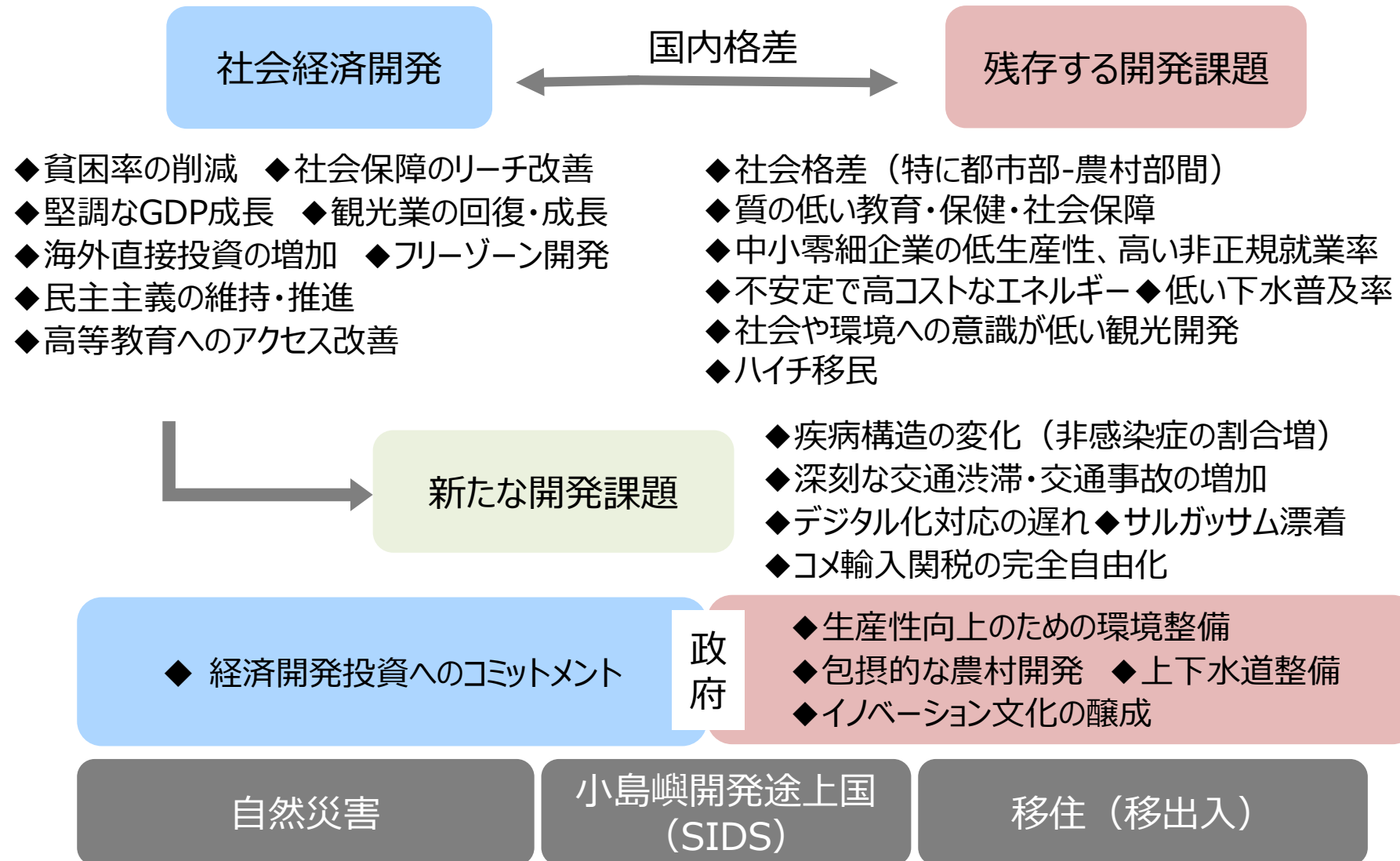
事業の概要

技術協力 有償資金協力 ボランティア 草の根技協 移住 新規事業

事務所体制



# 主要開発課題





# 協力実績



## ドミニカ共和国におけるJICA事業の概要

【事業開始】 1964年～ 技術協力  
1985年～ 海外協力隊事業



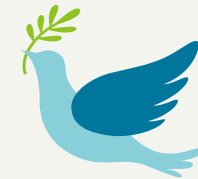
【ODA実績】 有償資金協力 累計 751.00億円  
無償資金協力 累計 269.40億円  
技術協力 累計 575.98億円

2025年度までの累計  
※技術協力は2024年度までの累計



【事業実績】 技術協力支出実績額 5.57億円  
研修員 50人 (2,711人)  
専門家派遣 9人 (1,018人)  
海外協力隊派遣 28人 (1,070人)  
調査団派遣 21人 (1,316人)

2024年度実績  
カッコ内は2024年度末時点の累計



# 事業概要

## 競争力向上プログラム



### 食品バリューチェーンの強化

資金協力

人材育成

農業銀行 (BAGRICOLA), 農業省, ISA大学  
2025.4 (有償) LA調印

2025.10 – 2027.12: (個別専門家)

農業生産、加工、流通、市場を繋ぎ付加価値の高い農業を実現するための協力

### サンチェス・ラミレス県における大学・地域間協働による6次産業化推進

2025.9- 2027.6 /シバオオリエンタル工科大学、高知大学、高等教育省

1次産業 (生産) × 2次産業 (加工) × 3次産業 (販売、流通) = 6次産業化をテーマとして、農村コミュニティの人材育成及び能力強化を図る。

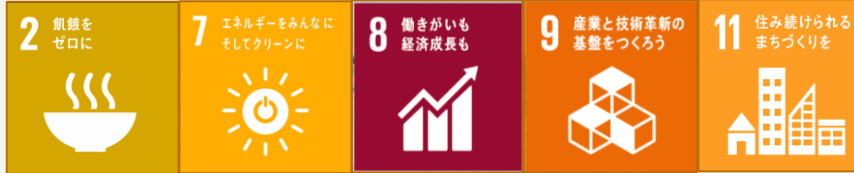
### SICA地域持続可能な観光/地域観光開発振興のための能力強化プロジェクト

2024.11-2027.10 / 観光省、SITCA (中米観光統合機構)

SICA地域全体の持続可能な観光の促進能力強化を図り、環境・社会・経済が調和された観光産業の育成と持続可能な経済開発に寄与する事業

# 事業概要

## 競争力向上プログラム



### 橋梁アセットマネジメント研修

2025～2027

日本におけるアセットマネジメント、橋梁の維持管理・保全システム、ならびに点検・診断手法の習得を目的とした研修コースであり、既存橋梁の適切な維持管理の確保を図るもの



### サント・ドミンゴ都市交通マネジメントプロジェクト

2024.9～2027.8

サントドミンゴの都市交通の改善のためインテリジェント交通システムを導入する事業



### エネルギー効率化事業

2021.12承諾 / 38.8億円

公共機関の電気をLEDに変換することで省エネ化を図る事業

# 事業概要

## 競争力向上プログラム



### サントドミンゴにおける交通ネットワーク改善のためのデータ収集調査

2026～  
サントドミンゴの交通改善に向けたデータ収集調査



### 耐震橋梁維持管理に係る情報収集・確認調査

2026～  
ドミニカ共和国における橋梁構造物及び橋梁維持管理の改善に係る情報収集・確認調査

# 事業概要

## 社会開発プログラム



### 非感染性疾患予防・管理のための プライマリ・ヘルス・ケア強化

2023.7-2027.7 / 保健省、国家保健サービス  
東北部において生活習慣病の改善に向けた人材育成を通じ、サービスの向上を図る  
IC-NET株式会社



### 学習の質の向上に向けた教育政策の策定・実施能力の強化

2026 - 2027 / ドミニカ共和国教育省  
地域協力プロジェクト：ドミニカ共和国教育省が表明した技術協力ニーズについて、同国の教育政策に基づき確認し、具体的な技術ニーズの明確化を図る。また、ドミニカ共和国教育省およびJICAドミニカ共和国事務所と地域協力計画について協議し、合意形成を行う。さらに、2026年11月に実施予定の国別地域研修への参加候補者の選定を行う。

# 事業概要

## 環境保全・気候変動対策プログラム



### SICA地域における越境生態系保全モデル強化

2024.10-2026.9 / 環境天然資源省  
SICA加盟国の生物多様性の利用と保全に関する管理能力の強化や、地域の制度的枠組みの構築に寄与する  
日本工営株式会社



### 統合的な固形廃棄物管理改善事業

2024年承諾 / 66.6億円  
ドゥケサ処分場において、廃棄物の適切な処分を行うための場内整備、パイロットプロジェクト、技術支援等を行うことにより同処分場における廃棄物管理の改善を図り、もって同地域の衛生的な住居環境の整備、環境・大気汚染の改善に資するもの

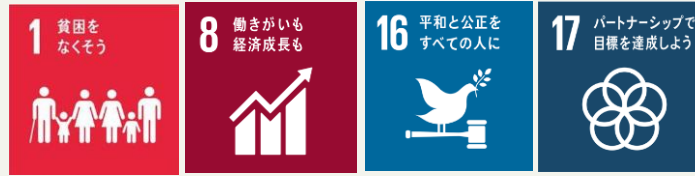


### 最終処分場運営管理能力強化プロジェクト

2025 - 2028 / 環境天然資源省  
最終処分場内での廃棄物の適切な埋立管理・運営維持管理に関する技術的な指導を行うことにより、環境の改善に貢献するもの。

# 事業概要

## ガバナンス能力向上プログラム



### 税務行政強化

2024.4～2027.3 / DG II（国税総局）  
本邦研修（26年度までに計28名派遣予定）や調査団の派遣  
日本の税務行政運営についてその背景や特徴、及び税務行政運営機能強  
のための各種経験・手法を学ぶ。

### 持続可能な社会経済開発政策策定及び実施能力強化

2024.8～2026. 7/経済開発企画省  
開発政策を担う中央政府に対する政策立案、策定における支援。社会経  
済政策の策定・実施、地方自治、税務行政に協力

### 横断的課題の主流化



ジェンダー、障害と開発、デジタル化の促進を横断的視点として各事業に組み  
込み、それぞれの主流化を目指す活動を進めている。

# 事業概要



## ガバナンス能力向上プログラム



**障害者の社会参加促進のための技術協力プロジェクト**

2026.7 - 2028

障害者の機会均等を促進する戦略の適切な実施に向けた技術的・制度的能力の強化、障害者に対する支援・社会保護体制の強化及び国家アクセシビリティ体制の改善

# 事業概要



## 過去のアセット



### 中小零細企業能力強化アドバイザー

2022.4-2025.4 / 商工省、INFOTEP  
ドミニカ共和国の中小零細企業育成のベストプラクティスを構築する事業  
岡部専門家、妹尾専門家



### 建築物耐震性診断能力強化

2022.12 - 2025.11/ONESVIE、地震ラウンドテーブル  
当該分野で3年間で36人の人材育成を実施

# 事業概要

## 過去のアセット



### 日本梨をラ・クラタ地区の特産品にする産地形成プロジェクト

2022.4-2025.4 / 農地庁IAD

コンスタンサ市において日本梨の生産に係る技術指導を実施  
田中専門家、出沼調整員、松戸市関係者



### エネルギー調査

2024.9～2025.3

エネルギートランジション（化石燃料から再生可能エネルギー）と供給の安定化に向けた調査

# 事業概要



## 過去のアセット



### 北部地域における持続的なコミュニティを基礎とした観光開発のためのメカニズム強化プロジェクト

2016.4-2022.3

北部地域の14県において、地域資源を活用したコミュニティベースツーリズム（CBT）推進のための活動計画の策定、実施を支援



### 北シバオ地域における地方自治体計画策定能力強化プロジェクト

2017.4-2023.3 / 経済開発省

北シバオ地域7県において、住民参加による開発計画の策定およびニーズ集約の仕組みを構築するとともに、地域レベルで集約されたニーズが中央政府の計画に反映される仕組みを構築することにより、全国展開のための体制の整備に寄与



### 国税総局強化・近代化プロジェクト

2019.11-2023.3 / 国税総局

納税者管理および内部税務調査に関する業務プロセスの改善と人材育成を図り、DGIIの徴税能力の向上に寄与

# 事業概要



## 過去のアセット



新型コロナウイルス感染症による保健衛生・経済的危機対応における公共政策及び財政管理強化プログラム

2021.6承諾 / 2億ドル / 財務省  
COVID-19 禍下の財政運営の健全化に寄与



消化器疾患センター / 日本・ドミニカ共和国医療友好センター

1989（消化器疾患センター建設計画/無償）、1999（CEMADOJA建設計画/無償）  
1990～1996（消化器疾患研究・臨床プロジェクト）1999～2004（医学教育プロジェクト）  
医療従事者に対して公衆衛生分野および治療水準向上に必要な教育を行うため、医療教育センターの建設と医療機材の整備を支援しこれにより、医療従事者のレベル向上に寄与



アグリポ農業開発事業

1989、1993承諾 / 計178.4億円 / INDHRI  
北部地域における灌漑・排水施設の整備

# 事業概要



## 知識共創プログラム

### 課題別研修、国別研修等

JICAは、日本と参加国との相互学習を促進し、経験と知見の共有を通じて、現地状況に即した解決策を適用することにより、協力対象国における具体的な開発課題の解決を目指している。

#### 重点分野

- ・競争力強化プログラム
- ・社会開発プログラム
- ・環境保全・気候変動緩和プログラム
- ・ガバナンス能力強化プログラム

#### 実施形態

- ・課題別研修
- ・国別研修（国別アプローチ）
- ・長期研修
- ・第三国研修



# 事業概要

日系社会支援・連携



## 2026年 日本人移住70周年



2026年7月、日本人が初めてドミニカ共和国に移住してから70年を迎えます。JICAは、次世代の育成や、移住史の記録と継承などを目的として、映画監督の林弘樹氏によるドキュメンタリーの作成、日本舞踊家の孝藤右近氏による演舞、盲目の和太鼓奏者の片岡亮太氏による和太鼓教室、芥川賞受賞作家の松永K三蔵氏による日系社会関係者との対話などを実施しています。これらの取り組みに加えて、日系社会海外協力隊や、各種日系研修、助成金などによる支援を通じ、未来志向の持続的な日系社会との共創を推進していきます。

日系社会海外協力隊派遣

日系研修

助成金



# 事業概要

## ボランティア事業

派遣中海外協力隊 28名

派遣地域 Santo Domingo, Santiago, Azua  
San Juan de la Maguana, Tenares, La Romana,  
Samaná, Salcedo, San José de Las Matas,  
Jamao al Norte,



(2026年4月時点)

### 競争力向上

コミュニティ開発  
食用作物・稲作栽培



### 社会開発

小学校教育 青少年活動  
音楽 障害者・児支援  
高齢者介護 デザイン  
日本語教育 数学教育  
コミュニティ開発



### 環境保全・気候変動対策

廃棄物処理  
環境教育  
防災・災害対策



### ガバナンス強化 横断的課題主流化

コミュニティ開発  
小学校教育 日本語教育  
看護師  
コンピュータ技術



## 事務所体制

(ドミニカ共和国事務所がカリブ地域12ヶ国及びCARICOMを所掌する)



### カリブ広域拠点体制



#### ハイチ

完全一体型のマネジメント 所長以下全ドミニカ共和国事務所本邦職員が兼務  
総務・経理・調達、安全管理、労務、広報  
すべての事業のPDCAサイクルを所掌



#### ジャマイカ

親子関係（事務所-支所） ドミニカ共和国事務所本邦職員が兼務  
総務・経理・調達・労務・健康管理について要望に応じた支援  
案件形成を要望に応じ支援、全ての主管案件実施を監理



#### セントルシア

親子関係（事務所-支所） ドミニカ共和国事務所本邦職員が兼務  
総務・経理・調達・労務・健康管理について要望に応じた支援  
案件形成を要望に応じ支援、全ての主管案件実施を監理

# そ の 他 参 考 資 料

国際協力機構 JICAドミニカ共和国事務所

# 協力の意義



## 民主主義と安定した経済

- 民主主義・法の秩序などの共通の価値観
- 安定した経済成長、統合的財政管理と域内屈指の円借款への高いニーズ



## 日系社会の存在

- 1956移住開始→1960集団引揚決定→1994土地無償譲渡→2000移住裁判
- 2006小泉談話を受けて支援を拡充⇒移住70周年(2026)にむけて連携強化にむけた動きが加速



## 地域内のリーダーシップ

- SICA、CARIFORUMに参加。域内民主主義国との連帯の強化・促進。両地域における最大の経済規模⇒域内協力促進への機運
- 域内最貧国のハイチと隣接し、社会経済的な関係性が非常に深い



## イノベーションと共創への高い意欲

- 未発達的一面もあるがDX・イノベーションが進みつつある現状
- 文化と開発や教育を結び付けた活動を既に展開しており、Artist in Projectや環境KIDS Expertへの関心が極めて高く共創マインド豊富

## 競争力強化

## 社会開発

(技)サン  
トドミンゴ  
都市交通  
改善

(技)持続  
可能なコ  
ミュニティ  
観光

(有・技)  
フードバ  
リュー  
チェーン  
強化

(草)6次  
産業化推  
進

(有)省エ  
ネ推進

(FU)ス  
タートアッ  
プエコシ  
ステム

(技)非  
感染性  
疾患対  
策

教育セ  
クター協  
力(算数  
等)

## 環境・気候変動

## ガバナンス・主流化

(有)サン  
トドミンゴ  
廃棄物処  
分場対策

(技)廃棄  
物管理能  
力強化

(技)耐震  
診断技術  
人材育成

(技)越境  
地帯生物  
多様性保  
全

(技)持続可  
能な社会経  
済政策立  
案・実施能  
力強化

(技)徴税能  
力強化

ジェンダー・  
障害主流化  
推進

# 代表的な事業 (ドミニカ共和国フードバリューチェーン強化事業)



## 円借款(2025年4月承諾済み)

- 109億円規模のフードバリューチェーン構築・強化のための融資事業
- 政府の戦略的重点作物(30超)が対象
- 特にポストハーベスト、加工、流通、マーケティングに重きを置き、且つ若者・女性の農産業への参画を重視



## 技術協力(2025年8月～2027年12月)

- フードバリューチェーンの構築・強化に向けてバリューチェーンモデルを構築する事業
- コメ、野菜、コーヒー、酪農の4つの作物・畜産物が対象
- 日本から7名の専門家が参画し、ドミニカ共和国の政府、銀行、大学と連携してモデルづくりを進める。

# 代表的な事業 (ドミニカ共和国フードバリューチェーン)

カリブ地域に  
展開

中南米地域に  
共有



円借款農業融資を通じた  
全国展開



官学民による  
FVCモデル構築



ボランティア事業

魅力的な農村創り



民間連携推進



# JICAの取り組み

国際協力機構 JICAドミニカ共和国事務所